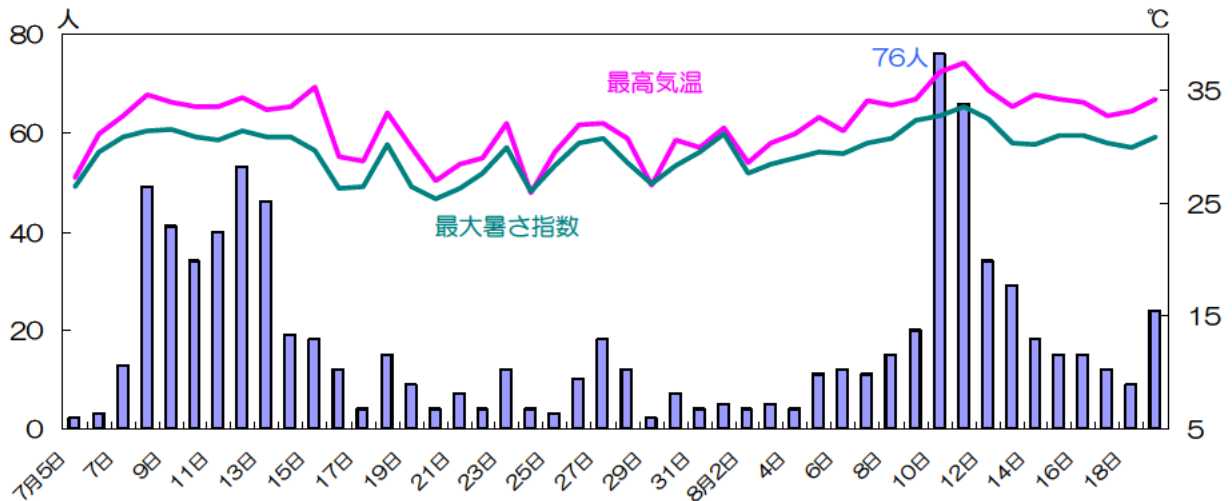


熱中症情報

<搬送人数>

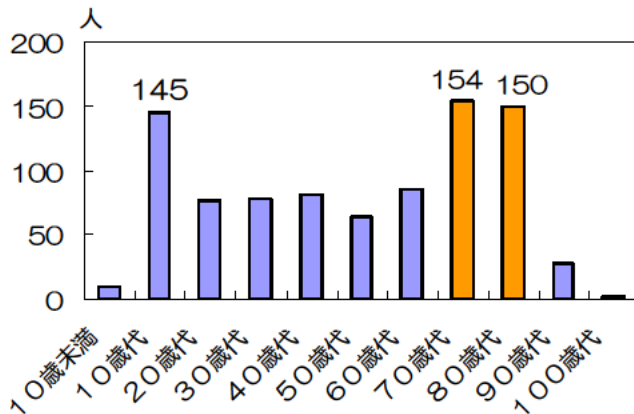
平成25年5月8日～8月19日までの搬送数は、計871人（5月9人、6月30人、7月447人、8月385人）です。

8月15～19日までの1日あたりの搬送数は15人/日で、前週（31人/日）の約1/2に減少しましたが、依然として、最高気温が33℃以上の日が多く、最大暑さ指数は「厳重警戒」～「危険」を示す30～31℃前後で推移しているため、熱中症に十分注意が必要な状態が続いています。



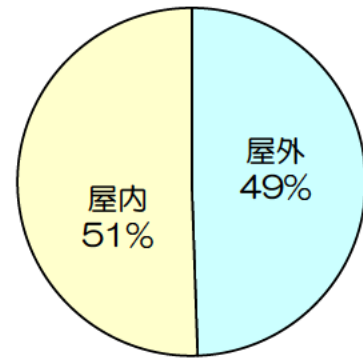
<年齢別>

年齢別では、70歳代が一番多く17.7%を占め、次に80歳代が17.2%でした。



<発生場所>

屋内51%、屋外49%でした。



<重症度>

軽症60.2%、中等症34.8%、重症4.2%、重篤0.6%、死亡0.2%でした。重症以上は44人で、「屋内」で70%（31人）が発生し、その内、「70歳以上」が81%（25人/31人）を占め、高齢者の屋内での重症化の傾向がうかがわれます。

